



## 湯河原小学校

### 心をひとつに取り組んだ運動会

9月18日(土)は好天に恵まれ、澄みわたる秋空のもとで、運動会を無事に開催することができました。湯河原小学校の子どもたちは、演技を通して全力を尽くすことや、友だちと心を通わせて演目を成し遂げることの大切さを学んだと思います。

保護者や地域の皆さんには、子どもたちの日ごろの練習の成果をご覧いただけたと思います。徒競走やダンス、組立体操などの演技で見せる子どもたちの真剣な姿に感動された方も多かったのではないのでしょうか。また、運動会の最

初から最後まで、盛大な応援や声援をいただき、子どもたちは、その声援を背に受け、力一杯頑張りました。

閉会式で見せた子どもたちの表情には、全力を出し切った充実感があふれていました。一人一人の子どもが、からだ全体で「自信」を獲得できたのではないかと思うとともに、成長の節目を感じました。

さらに高学年の子どもたちにとってこの運動会は、それぞれの役割を持ち、自分たちの力で創りあげていく行事でもありました。

責任をもって活動することや仲間と協力することを実感できた良き「体験の場」になったと思います。

PTA役員の方々を始め、保護者の皆さんには、テント設営を始め、細かな配慮を持って運動会を支えていただきました。本当にありがとうございました。



## 吉浜小学校

### ミニコンサート 心がひとつに!



吉浜小学校では毎年1回、ミニコンサートを開催しています。ミニコンサートは全校児童が集まって学年ごとに音楽の学習の成果を発表し合い、お互いの良さを認め合うことを目的としていて、今年は10月5日(火)に行いました。

コンサート当日は教育公開日ということもあり、保護者の方々の参観も多く見られました。どの学年も精一杯に歌を歌い、楽器を演奏し、会場は温かい雰囲気に包まれました。

2年生の「お祭りわっしょい」では、元気な歌声に合わせて手作りのおみこしが登場し、会場を盛り上げてくれました。

4年生は、湯河原町音楽会で発表する「ドレミの歌」の練習に5月から取り組んできました。練習を重ねた成果が十分に発揮され、素晴らしい歌声を会場に響かせました。

6年生によるリコーダーの2部合奏は、心が一つになった美しい音色でミニコンサートを締めくくってくれました。

また、保護者の方々と結成された「カノン」の皆さんによる合唱の発表も行われました。お母さん方の美しい歌声に子どもたちも聴き入っていました。

お互いの発表に大きな拍手を送る姿もとても温かく、今年も素晴らしいミニコンサートになりました。

#### ♪6年生の感想♪

- ・いつも失敗してしまうところを間違えずにできた。最後のミニコンサートで悔いが残らずできた。
- ・「カノン」の皆さんの歌は毎年すごいが、今回は特にすごく上手だった。

